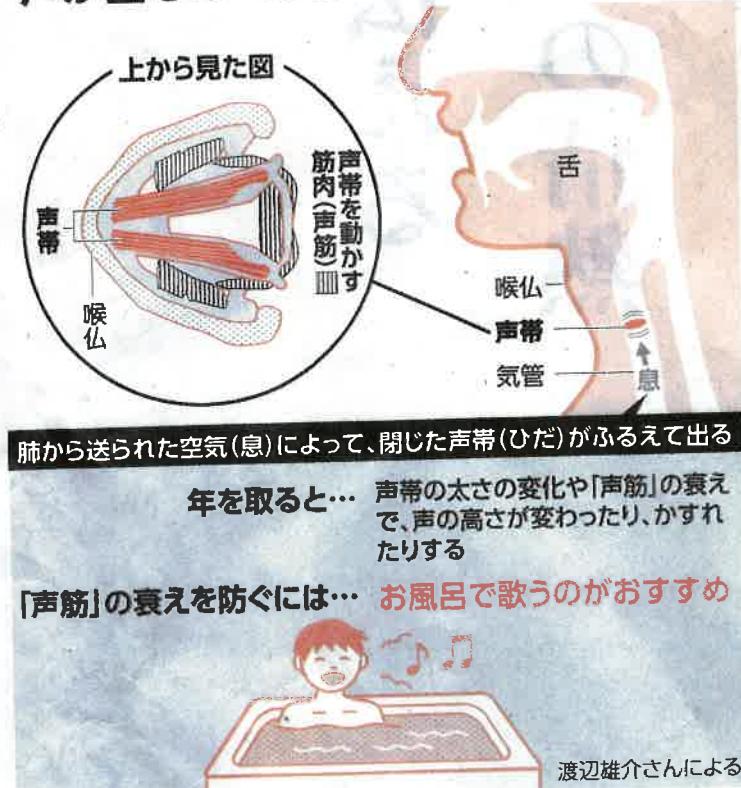




年を取ると声が変わるのはなぜ？

声が出るしくみは？



新潟県・須貝恵理子さん（56）からの質問

ののちゃん テレビで音楽番組を見ていたら、おばあちゃんが「この歌手は昔と歌声が変わつてなくてすごい」とて言ってたよ。

藤原先生 年を取ると、高い歌声が出にくくなる人が多いね。話す声も、若い人との年寄りは違うと思うない？

ののちゃん 確かに。どうしてかな？

先生 まず、声が出るしくみから考えてみよう。のどの奥の下の方にある「声帯」のひだが、肺から送られた空気（息）で振動することで声になるよ。声量や音色は舌や唇、口蓋垂（のどちんこ）を動かすことで調整する。車に例えると息がガソリン、声帯がエンジン、舌などがハンドルだね。

のの どう変わるの？

先生 男女で違う。女性は40歳代ごろに閉経すると、女性ホルモンの量が減って男性ホルモンの割合が増えるので、声帯が太くなる。すると、振動数が減って、声が低くなるよ。逆に男性は仕事を定年退職した後で声が高くなる人が多いのだけれど、これは人と話すことが減って声帯がやせることが理由と言われている。

のの 思春期に男子の声が低くなる「声変わり」とは違うの？

先生 男子は、小学校高学年あたりからのど仏が前に出て、声帯が長くなつて声が低くなる。しきみは似ているね。

のの 声がかずれるのは？

先生 声帯がやせたり声筋が衰えたりすることで、声帯を閉じても隙間ができるしまうことが原因だね。のどの病気が原因の場合もあるから注意が必要だよ。

違うのかな？

先生 個人差もあるけれど、声帯や声筋は他の筋肉と同じで使わないと衰える。歌手や声優などで声が昔と変わらないのは、トレーニングしているからだと思うよ。

のの 使うのが大事なんだね。普通の人にとっては、年が進むと筋肉で、呼吸をするときは左右に開いていて、「声筋」とも呼ばれる周りの筋肉が動かしているよ。

先生 普通の人にとっては、年齢によって声が変わること自体は当たり前だから、落ち込む必要はないよ。ただ、のどの筋力が低下すると、食べ物がうまく飲み込めなくなつたり、ふんばりがきかないから、気をつけた方がいいね。

のの 何をすればいいかな？

先生 おすすめは、家のお風呂に入りながら歌を歌うこと。音が響くし湿度も高いから、のどの負担が小さく上手に声を出せるよ。

のの 楽しいトレーニングだ。

先生 歌うのに夢中になつて、のぼせないようにな。

（取材協力：山王メディカルセンター副長・国際医療福祉大学東京ボイスセンター長の渡辺雄介さん、構成：佐々木凌）

